



\\ こんにちは //

No.131  
令和8年2月

# 豊前市議会 です



第171回 福岡県市議会議長会(令和7年10月23日)※詳細は13ページ

## CONTENTS 目次

### 12月 定例会 (11/27 ~ 12/17) 主な内容

- 議案の概要 ..... 2~3P
- 令和7年12月定例会議案審議結果 ..... 4P
- 一般質問・特別委員会の報告 ..... 5~11P
- 議会報告会・その他 ..... 12~13P
- トピックス・編集後記 ..... 14P

\\ 議会へのご意見をお寄せください /

発行 /

豊前市議会 (豊前市大字吉木955)

TEL 82-8137 (直通)

ホームページ /

[https://www.city.](https://www.city.buzen.lg.jp)

[buzen.lg.jp](https://www.city.buzen.lg.jp)



©t.kometani

# 議案の概要

## 第6回定例会

令和7年第6回定例会は、11月27日から12月17日までの21日間の会期で開催されました。

市長より条例案件16件、補正予算5件、その他案件1件の合計22件が提出されました。

また、議員より請願1件が提出されました。

各委員会で慎重に審査した結果、議案第71号は継続審査、その他については原案どおり可決・採択されました。

なお、議案第70号、議案第75号、77号、議案第79号については反対討論、請願第1号については賛成討論がありました。  
最終日には、市長より人事案件が提案され、原案どおり同意されました。



### 同意案件

市長からの提案に対し、全会一致で同意しました。  
(敬称略)

#### ■教育委員会委員

豊前市大字八屋 高橋 眞弓

### 選挙関係

一部事務組合議会議員に欠員が生じたため、補欠選挙が行われ、指名推選により選出しました。  
(敬称略)

#### ■京築広域市町村圏事務組合議会議員

豊前市大字荒堀 梅丸 晃

#### ■豊前市外二町清掃施設組合議会議員

豊前市大字小犬丸 渡辺 美智子

#### ■豊前市外二町財産組合議会議員

豊前市大字八屋 宇都宮 正博

### 産業建設委員会の申し入れ事項

◎総合交流促進施設については、指定管理者から、今後、資産の買取等の申し出がないよう、契約・覚書等の締結に努め、早急に指定管理者の選定事務を進めること。

### 文教厚生委員会の申し入れ事項

◎給食費無償化については、あらゆる機関・機会を通じて、国・県へ要望すること。

以上、申し入れました。

### 【議案第71号】

豊前市敬老祝金条例の一部改正は、「継続審査」となりました

(現行)	(改正案)
77歳 7,000円	
88歳 10,000円	
99歳 30,000円	⇒ 100歳 30,000円
100歳以上 30,000円	

文教厚生委員会の審査において、サービスの低下となり、市民への丁寧な説明を要するので、慎重に審査する必要があると判断したため、全会一致で継続審査となりました。

### 常任委員会・議会運営委員会の委員名簿

◎……委員長 ○……副委員長

総務委員会

◎内丸伸一 ○増田泰造・爪丸雄太・渡辺美智子・村上勝二・為藤直美・郡司掛八千代

文教厚生委員会

◎梅丸晃 ○為藤直美・爪丸雄太・渡辺美智子・増田泰造・平田精一・岡本清靖

産業建設委員会

◎秋成英人 ○梅丸晃・宇都宮正博・爪丸雄太・増田泰造・内丸伸一・郡司掛八千代

議会運営委員会

◎為藤直美 ○村上勝二・渡辺美智子・梅丸晃・内丸伸一・秋成英人

## 《令和7年度一般会計補正予算の概要》

「令和7年度一般会計補正予算(第4号)(第5号)(第6号)」の審査を行いました。各常任委員会では、予算の細部にわたり執行部に質問や指摘などを行い、慎重に審査しました。

### 【議案第59号】令和7年度豊前市一般会計補正予算(第4号)

特に措置する必要がある経費について、可決しました。

#### 《主な事業》

◇人事院勧告による増額、異動等による組替え 24,363千円

### 【議案第76号】令和7年度豊前市一般会計補正予算(第5号)

国・県補助事業にかかる経費、その他特に措置する必要がある経費について、可決しました。

#### 《主な事業》

◇戸籍住民基本台帳費 6,351千円

◇低所得者支援及び定額減税補足給付金事業 62,549千円

◇障害者福祉費(扶助費) 166,658千円

◇児童措置費(扶助費) 111,652千円

◇一般予防費 14,549千円

◇豊前市水道事業会計出資金 9,300千円

◇観光客受入環境整備事業 2,272千円

◇総合交流促進施設整備事業 3,747千円

◇京築広域圏消防負担金 6,514千円

### 【議案第79号】令和7年度豊前市一般会計補正予算(第6号)

国庫補助事業にかかる経費、その他特に措置する必要がある経費について、可決しました。

#### 《主な事業》

◇議会費(議員期末手当) 232千円

◇物価高対応子育て応援事業 72,846千円

### 【請願第1号】(紹介議員:村上勝二・宇都宮正博)

**すべての児童生徒の給食費を無償化にする請願は、採択されました!!**

物価高騰が長期化し、子育て世代の家計を圧迫し、子どもたちにも深刻な影響を与えています。保護者負担である学校給食費は、1人当たり年額約6万円と高額であり家計の大きな負担となっています。

近年、自治体で無償化が広がり、2023年9月時点で全都道府県547自治体、県内や近隣の市町村も実施されている状況です。政府も2026年度以降できる限り早い時期に小学校の給食費を無償化する方針を示しています。

子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、学校教育の一つであり、食育推進の効果も大きい学校給食の無償化を推進するため、次のことを請願します。

今年度以降、すべての児童生徒の給食費の無償化をお願いします。

# 令和7年12月定例会 議案審議結果

「○」…賛成 「●」…反対

「議長」…議長職のため表決に参加しない

議案番号	議案等の名称	審議結果	宇都宮正博	爪丸雄太	渡辺美智子	増田泰造	梅丸晃	村上勝二	為藤直美	内丸伸一	秋成英人	郡司掛八千代	平田精一	福井昌文	岡本清靖	賛成	反対
議案第58号	豊前市職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第59号	令和7年度豊前市一般会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第60号	令和7年度豊前市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第61号	令和7年度豊前市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第62号	豊前市バス事業の設置等に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	議長	11	0
議案第63号	豊前市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	議長	11	0
議案第64号	豊前市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	議長	11	0
議案第65号	豊前市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	議長	11	0
議案第66号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	議長	11	0
議案第67号	証人等の実費弁償に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	議長	11	0
議案第68号	単純な労務に雇用される職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	議長	11	0
議案第69号	豊前市職員等の旅費に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	議長	11	0
議案第70号	豊前市税条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	—	議長	10	1
議案第71号	豊前市敬老祝金条例の一部改正について	継続審査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	議長	11	0
議案第72号	豊前市公民館条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	議長	11	0
議案第73号	豊前市公営企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	議長	11	0
議案第74号	農村地域工業等導入促進法に基づく豊前市税の課税免除に関する条例の廃止について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	議長	11	0
議案第75号	豊前市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	—	議長	10	1
議案第76号	令和7年度豊前市一般会計補正予算(第5号)	原案可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	—	議長	10	1
議案第77号	豊前市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	—	議長	10	1
議案第78号	豊前市外二町清掃施設組合の共同処理する事務の変更及び豊前市外二町清掃施設組合規約の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	議長	11	0
議案第79号	令和7年度豊前市一般会計補正予算(第6号)	原案可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	—	議長	10	1
請願第1号	すべての児童生徒の給食費を無償化する請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	議長	11	0
同意案第4号	豊前市教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	議長	11	0

# 一般質問

そこが聞きたい  
なんとかしたい

## 『新世清友会』の一般質問



平田 精一



秋成 英人



内丸 伸一

- ① 学校教育
- ② 防災

(秋成英人議員)

③ 一般質問のその後の経過（公共施設の今後の対応、学校跡地の対応等）

- ④ 学校跡地活用の展望及び財政状況
- ⑤ 事業の見直し
- ⑥ 公共施設の在り方
- ⑦ 支出の削減
- ⑧ ふるさと納税

(平田精一議員)

- ⑨ 自治会制度への移行の進捗状況
- ⑩ 高齢化にともなう地域の課題
- ⑪ 介護サービス
- ⑫ 地域おこし協力隊の現状



※ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。

※文末の表記については、実際のやり取りとは異なり、「です。ます調」ではなく、「だ。である調」に統一しております。

詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。

また、議会事務局及び総務課に会議録を置いておりますので、お気軽にご閲覧ください。

市議会会議録はこちらから

豊前市議会

検索

QRコードから  
一般質問の動画を  
ご覧になれます。



## 学校教育について

内丸議員 豊前市では、学校再編で来年度に義務教育学校、豊前蔵春学園が開校、再来年度には豊前中学校が開校予定である。また、令和11年度には2校の小学校が開校予定となっている。豊前蔵春学園開校に先駆け、合若小学校では、先行して英語教育に力を入れており、蔵春学園開校後も1年生から年間35時間の授業を行うとされている。そこで合若小学校で英語教育を強化してきた結果、英検取得者数、スピーキング力の向上、授業改善の成果など、目に見える実績はどのようなものがあるか。数値、他校との比較などを含めて伺う。

学校教育課長 実績としては、毎年中学校で実施している英検のI B Aテストの平均スコアを見ると、令和6年度の合若中学校については、2年生、3年生で県平均を上回る結果となっている。また、英検の級レベルについても、中学校2年生で4級合格相当の割合、中学校3年生で3級合格相当の割合が、市内4校の中学校で、最も高くなっている。

内丸議員 さいたま市の英語教育は、小中学校9年間を通し、実際に使えるコミュニケーション能力を身につけることを目指し、歌やゲームで英語に親しむ低学年から、スピーチやプレゼンテーションを行う高学年まで、段階的な学習が行われている。この取組で、2025年度の文科省調査で、公立中学校3年生の英語力が、全国1位になったと報じられている。豊前市では、さいたま市のような一貫プログラムの導入を検討しているか。

教育長 保護者から見ると、外国語に特化して、力をつけてもらいたいという願いは、多くの方に共通するものだと思う。大きな予算をつぎ込むことになるので、今のところ、さいたま市の方法をそのまま取り入れるという考え方は持っていない。

内丸議員 豊前市の住民を増やすため、さいたま市の英語教育を導入するなど研究・検討を徹底的にやるべきだと考える。学校再編で魅力ある学校づくりのため、市内全学級で英語教育に特化した授業を行い、人口を増やすため、前向きな検討をお願いしたい。教育長、市長いかがか。

教育長 お金がないなら知恵を出せということ、精一杯知恵を絞って構想をしてきたつもりである。これに加え、こういうことができるか、具体的にしっかりと推進してまいりたい。

市長 子どもたちのチャンスを広げていくことが、豊前市の学校再編が他にはない特色になっていくと思っ

ている。豊前の子どもたちが、新しい京築で誇れるような学校で学んだという経験を持って、世界に、また豊前市に戻ってきて、働いていただきたいと思っ

ている。その一歩目の学校をしっかりとやっていきたい。

内丸議員 学校教育についてしっかりPRし、移住・定住促進につなげていただきたい。

# 支出の削減について

**秋成議員** 支出を見直すとき、家計で考えると、まずは携帯や保険料など、固定費の削減が効果的であると言われている。これは市に置き換えても一緒に、事業の見直しや公共施設の集約などが、効果として大きいのではないかとと思う。事業の見直しは先の議会で、事務事業評価を内部評価にとどめず、外部評価の導入も含めて検討していくとの答弁があった。令和8年度に向けて外部評価の仕組みを導入するの、内部評価の体制をより一層強化するのかお尋ねする。

**財務課長** 事務事業の外部評価制度は、次期プランである第5次行財政改革プランの中にうたい込み、できるだけ早い段階で導入を目指したい。

**秋成議員** 市の公共施設の在り方について、市民からこの先どうする予定なのか、という声を聞く。そういった声への対応や将来世代に負担を先送りしないためにも、早急に公共施設

の集約や見直しなど方向性を決めていく必要があると思う。公共施設の集約を図る中で、広域という観点も必要と思う。6月議会です平田議員が、定住自立圏での施設の共同化の質問をしたが、その後の話し合いや検討など進んでいるのか。

**総合政策課長** 中津市を中心とする九州周防灘地域定住自立圏において、文化施設の相互利用について提言を予定し、北九州を中心とする北九州都市圏域連携中枢都市圏においても、議題として取り上げられ、集約、相互利用について継続して検討することとなっている。

**秋成議員** 広域連携による公共施設の集約や見直しで、費用を大きく削減し、その金額を住民サービスの向上に充て、市民の満足度の充実を図ることができないかと考える。市の将来を見据え、今後の公共施設をどうするか、しっかりと議論してほしいと思うが、市長いかがか。

**市長** しっかりと考えていかなければならない時期になったと思っている。早急に公共施設の在り方、広域との連携のやり方を検討し、しっかりとやれる体制をつくっていききたい。

**秋成議員** 今後の対応については、事なかれ主義で、ただ維持するのではなく将来世代、また今の世代や地域のためにも、どのようなかたちが良いのか、しっかりと協議し対応をお願いする。

次に、職員の残業代の削減については、人員配置の見直しや業務マニュアルなど仕組みをどう改善するかが必要と言われる。仮に何割かでも削減できれば、市民サービスを提供する財源ができ、職員の働き方改革という点からもメリットは大きいと思う。削減方法について、市長の見解をお尋ねする。

**市長** 残業代が3年で年間6千万程かかっており、市民のための政策や施策を考える時間がないのではと感じている。例えば、試験的に時短営業の導入など、残業を減らす取組を検討したい。

# 自治会制度への移行の進捗状況について

**平田議員** 自治会制度への移行の進捗状況は、どうなっているのか。

**市民協働課長** 既に大村地区では、モデル地区として自治会制度を実施している。他の地区についても、令和10年度をめどに自治会移行を目指すことになっている。モデル地区の支援の他、予算等を含めた要綱整備に向けて協議を行っている。

**平田議員** 市政報告会の中で、自治会制度と区長制度の違いを尋ねられたと思うが、その時どのように答えられたのか。

**市民協働課長** 区長会制度は、行政主導というところが非常に強く、一方、自治会制度は、区長会と地域づくり協議会の活動が基本になると考えており、地域の自主的な意識で運営され、問題解決、地域の交流などを担う重要な組織と考えている。

**平田議員** 市民には、名前が違っただけで、そう変わっていないかと思っている方もいる。今後、説明をしつ

かりやっていただきたい。次に、地域づくり協議会は、自治会制度移行の基盤づくりだと思いが、いかがか。

**市民協働課長** 11地区で地域づくり協議会ができているが、地域づくり協議会の活動等が、今後の自治会制度移行への足がかりになると考えている。

**平田議員** 区長制度にしても自治会制度にしても、区を外れる家庭がたくさんいる。なかなか参加しにくいというか、参加しない家庭がいるわけだが、どのような対応をしていくつもりなのか。

**市民協働課長** 地区に住まいの方で、区に加入されていない方が、年々増えている状況である。区に加入していただきたいが、強制力がない。区に加入する一歩前の段階で、地域活動に参加していただくことが重要と思う。特に地域の活動について、まずは市民に地域でやっている活動を知っていただき、興味を持っていただいて、その後、参加し

ていただき、区への加入につながればと思っている。まずは地域活動について、市報やホームページを通じて、広報・啓発できればと思っている。

**平田議員** 自治会制度への移行は、市民協働課だけの問題ではなく、豊前市全体で考えなくてはならない制度だと思ふ。その上の責任者を誰にもっていくのか、どういう組織づくりをやっていくのか、市長に伺う。

**市長** 自治会制度に関しても、学校跡地のプロジェクトチームと同様、副市長を座長にするほうが適当と思うが、庁内で検討させていただき、説明をさせていただきます。

**平田議員** 自治会というのは、本当に市民生活の基盤なので、全庁をあげてしっかりとやっていただきたい。



# 一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい

## 『無党派』の一般質問

(梅丸晃議員)

- 市制70周年を迎え、次の世代へ
- ① 人口減少、移住者促進・定住化の取組み
  - ② 限界集落・地域の担い手不足
  - ③ 功労者への感謝状



(爪丸雄太議員)

- ① 市立図書館
- ② 安全教育



(村上勝二議員)

- ① 地域づくり
- ② 子どものいのち輝く豊前市へ
- ③ どうなる生活保護行政
- ④ 第3セクターのいま



(宇都宮正博議員)

- ① 行財政改革と予算編成
- ② 文化財の維持管理と活用



(増田泰造議員)

- ① 政府の重点支援交付金の拡充
- ② 北九州空港滑走路延伸を見据えての豊前市の政策

敬老会

- ④ RSウイルス感染症とワクチン接種
- ⑤ 高校生医療費の無償化



(渡辺美智子議員)

- ① 豊前市の財政状況、および税金未納対策の現状と今後の取組み
- ② 豊前市プレミアム商品券事業
- ③ 太陽光発電施設の適正管理と景観保全に関する今後の方針



(郡司掛八千代議員)

- ① 地域資源を活用する循環型社会へ
- ② 学校再編に伴う生理の貧困対策とトイレ問題
- ③ 市バス運用方法と対策



市議会会議録はこちらから

豊前市議会

検索

QRコードから  
一般質問の動画を  
ご覧になれます。



※ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。  
※文末の表記については、実際のやり取りとは異なり、「です、ます調」ではなく、「だ・である調」に統一しております。  
詳細については、市のホームページに全文を掲載しておりますので、そちらをご覧ください。  
また、議会事務局及び総務課に会議録を置いておりますので、お気軽にご覧ください。

# 限界集落・地域の担い手不足



梅丸 晃

認定品として生産や加工販売を促進している。今後継続支援し、農産物の六次化に意欲を示す新規就農者や起業家等を積極的に支援していきたい。

**梅丸議員** 11月14日、15日に議会報告会を開催し、各地区から課題をいただいた。これらを解決しながら次の世代へ負を残さない取組が必要だと考える。まず、限界集落について、山間部から進んでいると思うが、その要因に、一次産業の衰退がある。山間部では地域に適した農産物・特産物を生産し、加工・販売へとつながる六次化の仕組みづくりを行うことで、一次産業も活性化すると考えるが、いかがか。

**産業建設部長** 本市では豊前棚田ゆずや求菩提そばを生産し、加工品を製造販売、また、地元産のお米を使った加工品を製造販売する個人もいる。農林水産課が生産や販売を行う団体を「豊前産品活用宣言店」、商工観光課が加工された商品を「豊前ブランド

**梅丸議員** これは、山間部ならではの特産品に付加価値を付けての販売が可能で、ふるさと納税へとつながる。農産物とお金が域内で循環していくことも考え取り組んでもらいたい。また、古民家カフェなど創業支援を行い、景観を崩さずに空き家を活用した取組が必要である。人を呼び込む施策や移住へとつながると思うが、いかがか。

**総合政策課長** 空き家を含め今ある地域資源を活用しながら、まちづくりを行っている。観光や創業支援など関係部署と情報共有し、人を呼び込む施策へつなげたい。

**梅丸議員** 区長・組長など行政と地域をつなぐ大きな役割である担い手不足について、マンパワーや体力が必要な作業が持続不

可能になるのではという心配の声がある。この課題解決として、令和10年度の自治会制度導入に向けて、大村地区がモデル地区として運営しているが、市が取り組んでいる内容をお聞きする。

**市民協働課長** 今年度から会計年度職員を1名配置し、事務的な補助もしている。今後は先進地や近隣市町村の状況、大村地区との協議内容などを考慮し予算等を含めて要綱の整備を行いたい。また地域の実情に応じた自治会運営を推進していきたい。

**梅丸議員** 現状、区の行事など多岐にわたる業務があり、モデル地区では事務員を入れ公民館で対応している。ただ、さき多い公民館の業務に上乘せしている状態で、人材及び活動資金の補助、役員への負担軽減につながる体制整備といった要望があるのだと思う。この自治会制度をきちんと稼働させるために、何が必要なのか検証し改善を行い、次の世代にバトンタッチができる環境を一緒に作っていききたい。

# 市立図書館について



爪丸 雄太

**爪丸議員** 豊前市立図書館の委託業者は、今年4月から株式会社日本施設協会である。この会社の事業実績について伺う。

**生涯学習課長** 業務内容は、図書館、教育施設、文化施設、体育施設の維持管理及び運営を行なっている。北九州市立図書館の受託実績があり、現在は、戸畑図書館の指定管理を受託している。北九州市内図書館の貸出本や漫画ミュージアム所蔵漫画のカバー装着時の装備の委託業務の実績があり、北九州市立図書館3館でカフェテリアの運営実績もある。

**爪丸議員** 日本の漫画は、単なる娯楽を超え、世界中で共通言語とも呼べるほど巨大な文化現象となっている。かつてはサブカルチャーの一部であったが、現在ではクールジャパンの象徴として、芸術的・商業的に高い評価を受けている。今年開催された東京世界陸上で、アメリカ代表ノア・ライルズ選手が、人気漫画ドラゴンボールの必殺技を披露するなど、世界的に日本の漫画の魅力が伝わっている。図書館でも漫画を取り扱っているが、抜けている巻があり、市民から漫画が少ないとの意見も聞いている。抜けている理由、漫画の充実について伺う。

**生涯学習課長** 抜けている漫画を調べて全巻が読める状態を保っていききたい。現在、漫画は豊前市立図書館一般図書選定基準により、流行のコミックスをすぐに購入することは避け、永続的に多くの利用者の要望が集まっている内容のものについて、収集することとなっている。市民の寄贈をお願いし、漫画コーナーの充実を図っていくと思う。

**爪丸議員** 図書館の漫画コーナー充実について、市長の考えを伺う。

**生涯学習課長** 図書館の漫画コーナー充実については、漫画を読むというよりは、活字を読むトレーニングに繋がっていると。普遍的に名作であるというものをまずは揃えて、漫画を充実させていくという方向で考えていく。

**爪丸議員** 図書館内にカフェを営業することの利便性は高いと思われる。図書館の委託業者もカフェ営業の実績があるので、豊前市立図書館でもカフェを営業する考えはあるか。

**生涯学習課長** 図書館の飲食スペースには、水回りの設備が無い。また隣接エリアを飲食スペースとして有効に活用するには、課題があり、予算も伴うので、研究したい。

**爪丸議員** 図書館のカフェ営業について教育長の考えを伺う。

**教育長** 図書館利用者にどういう時間を過ごしていただくか、飲み物の提供等ができないかなどを含めて、指定管理者と定期的に協議を行っているので、その中で検討していきたい。

**爪丸議員** 漫画を含め、図書を読んだり、コーヒを飲んで癒されるスペースが子どもから高齢者の方の交流の場となることを期待している。

## 第3セクターのいま



村上 勝二

**村上議員** 豊前開発環境エネルギー株式会社に対し、7月18日付けで出資金の引き揚げ、株主総会の開催状況、議事録等の書類の提出について7月31日までにと、市長名で要請して

から5カ月が経つが、連絡はあったのか、今後の対応はどうするのかお聞きする。

**総合政策課長** 先方からの返事はなく、今後、引き続き書類提出の依頼文書を出していきたい。

**村上議員** 繰り返し市から要請しているが、第3セクターの役員は、何ら答えず誠意がないと思う。いま会社は、営業許可を取り消され、県港湾用地の使用更新も認められず、不法占拠状態が続いており、先が見通せない。市議会は、令和4年に特別委員会を設置したが、この出席、説明の

要請に対しても、書類等の提出も拒否を続けている。

告発が不受理になった記者会見を、昨年11月半ばに商工会議所で開いていたことも公には知らされていなかったようだが、当時、県会議員だった西元市長は参加したのか。

**市長** 参加していない。

**村上議員** 市の首長としても知らない状況になっているが、その後何も確認していないのか。

**総務部長** 連絡もないことなので、確認の手立てがない。問い合わせる先もないので、それ以上の確認はしていない。

**村上議員** 市が税金を出していることに、情報を掴めないままでもいいのか。なぜ何も確認しないのか。

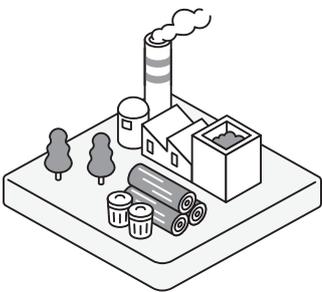
**総務部長** その会見と出資の責任に関しては、関連がない。出資に対する責任という点においては、市はできる限りの取組を行っているので、記者会見の確認をしないことが、出資に対する責任を果たしていないことには当たっていないと

理解している。

**村上議員** このまま、市長として、知らぬ存ぜぬということなのか。

**市長** 今、第3セクターに対して様々やっているが、回答が来ていないという状況なので、県に対しては、調査追及を継続してやっていくという気持ちである。

**村上議員** 本気で市民の税金を取り戻すという気があるのかどうか疑われる。本来第3セクターは、役員を訴える立場にあるが、そこもやむやみにしている。9月議会で、市長は中傷を受けた方への陳謝をされたが、いま陳謝すべきなのは市民に対してなのではないか。この第3セクター問題は終わっていないし、疑惑も残っている。今後も利権体質の追及を同時に進めていく決意を申し添える。



## 行財政改革と予算編成について



宇都宮 正博

**宇都宮議員** 令和8年度予算の編成作業が本格化する中、今年度は、第4次の行財政改革推進プランの最終年である。財政・行政運営の基本的な計画である第5次改革プランの検討状況並びに、今の改革プランの検討経過について伺う。

していない。年内に早急に整理し、また、重要な計画であることからパブリックコメントの実施も予定している。

しを含む組織の簡素化、プロジェクト組織の取組、A-1活用などによる業務効率化とコスト削減など。③健全財政の推進については、民間委託の拡大、寄附や債権の適切管理、企業誘致、健康づくりで医療費抑制など。これらを、改革プラン検討のたたき台してもらいたい。最後に、市長に行財政改革に向けた考え方について伺う。

**総務部長** 策定作業は非常に遅れている。前回は令和元年11月から第3次改革プランの評価、分析を経て作成方針を検討、各課ヒアリング、検討委員会での協議、庁議での決定という手順を踏み議会上程した。

**宇都宮議員** 本市の行財政改革に対する現状認識や課題について伺う。

**市長** 財政状況が良くないのは大きな課題であるが、DXや人員配置による効率化、市民協働・民間活力の活用など、やらなければならないことはある。新しい学校は負担は大きいメリットにもなる。健全財政を堅持しつつ、攻める部分の予算は確保したい。

**宇都宮議員** 3月議会上程するとして、今後どのように検討を行うのか。

**宇都宮議員** 行財政改革の重要性が増す中、現在の改革プランの3本柱を基本に提言を行う。①市民協働の推進については、自治会移行の方向性提示や総務省が進める地域運営組織の活用。②機能的行政の推進については、部制見直

**宇都宮議員** 市長には、改革プランの検討にあたり、リーダーシップの発揮や市民への丁寧な説明をお願いする。

**総務部長** 第4次改革プランの進捗評価は毎年行い課題は見えているが、市長の方針との整合がまだとれ

# RSウイルス感染症とワクチン接種について



増田 泰造

**増田議員** 飛沫や接触で

広がるRSウイルスは、赤ちゃんが罹患すると肺炎など、小児科医の間ではよく知られており、高齢者に感染した場合もリスクが大きくなる。最近は夏に流行する年もあり、空気が乾燥してウイルスが広がりやすくなる秋冬にかけて注意が必要である。RSウイルス感染症と本市の感染者数をお聞きます。

**健康長寿推進課長** 人から人に感染するウイルス

で、夏の終わりから冬にかけて流行が見られる。年齢が低いほど重症化しやすく、肺炎や気管支炎を引き起こすことがあるため、注意しなければならない病気である。特に、低出生体重児や心臓、肺、神経、筋肉などの病気がある場合や免疫不全状態にある場合には重症化しやすいと言われている。

る。感染者数は、市ごとに  
出しておらず、福岡県にお  
いて週ごとに定点報告とし  
て公表している。直近で11  
月17日の週の報告が、1定  
点当たり0.66人となっ  
ている。

※「定点当たり報告数」

1 医療機関当たりの平均  
報告数のこと

**増田議員** わが党は、以前

からこの予防ワクチンの  
定期接種化を訴えてきた。  
厚労省の専門部会は、妊婦  
の方を対象にしたRSウ  
イルス感染症ワクチンを、  
2026年4月からの定  
期接種開始の案を了承し  
ている。定期接種開始まで  
半年を切ったが、市民への  
広報や特に対象となる24  
週から36週の妊婦の方へ  
の周知が重要だと考える  
が、いかがか。

**健康長寿推進課長** 令和

8年4月から定期接種に、  
予防接種法のA類疾病に  
位置づけられるようだ。妊  
娠28週から37週に至る方  
に対し定期接種を行えるよ  
う、市も準備していること  
らだ。対象者には、定期接

種のための必要書類を送付  
し、また市ホームページ  
や市報などで広報をしてい  
く。

**増田議員** ワクチン接種

は、重症化を抑えたり、予  
防医療を進めるうえで大  
事だと考えるが、市長、い  
かがか。

**市長** RSウイルスワクチ  
ンの予防接種だが、医師と  
相談しながらという事にな  
ると思う。受けれると判断  
した方は、ぜひ受けたほう  
がいいのではないかと思う。  
私も同様の意見である。

**増田議員** 漏れがないよ  
うに、対象者の方への周知  
をお願いする。



# 太陽光発電施設の適正管理と景観保全に関する今後の方針について



渡辺 美智子

**渡辺議員** 本市は、自然と

文化のまちを掲げ、豊かな  
自然環境と歴史文化のま  
ちづくりを大きな柱とし、  
「市民憲章」には、恵まれた  
自然と優れた文化財を大  
切にし、美しい環境のまち  
をつくりたい、と明記され  
ている。しかし、市民や観  
光で訪れた方々から、山間  
部を走行した際、山の斜面  
に設置された太陽光パネ  
ルが広範囲に視界に入り  
景観を損ねている、との声  
を多く聞く。再生可能エネ  
ルギーの推進が重要では  
あるが、山林の大規模な改  
変や景観の変化、さらには  
災害リスクの増大といった  
問題が指摘されている。慎  
重な対応が求められる。市  
としても推進一辺倒では  
なく、一定のルールや配慮  
を伴う「責任ある導入」が  
必要ではないか。県内で  
は、飯塚市、田川市をはじ

め複数の自治体が太陽光  
施設の設置に関する条例  
を制定し、景観、環境、安全  
性を担保する取り組みを  
進めている。また、数年前  
に天地山公園下の凱旋池  
に太陽光パネルを設置し  
ようとした民間業者がい  
たと聞いている。本市では  
無秩序な設置を抑制する  
ための条例や基準がない。  
自然環境と暮らしの安全  
を守るため、急速な検討と  
明確な方針の整備をお願  
いしたい。現在どのような  
ガイドラインや基準、指導  
体制があるのか。

**生活環境課長** 現在、太陽

光発電施設に関する市独  
自の条例やガイドライン、  
基準は制定していない。  
**渡辺議員** 条例制定や指  
導基準の明確化など、新た  
なルールづくりを検討す  
る考えはあるか。また、市  
民からの不安の声が届い  
た時、どう対応をするの  
か。

**生活環境課長** 他自治体

の制定した条例や指導基  
準等の研究をしていき  
たい。

また、トラブルや不安につ  
いては反射光の問題、景観  
の悪化、騒音、感電や火災  
の事故、土砂災害の発生、  
動植物の生息地減少、土壌  
や水質汚染などの懸念が  
あるが、その活用は今後さ  
らに重要性が高まると考え  
られる。そのため、地域との  
環境の調和をどのように確  
保するかが課題であると考  
える。

**渡辺議員** 市長は、今後ど

のような姿勢でリーダー  
シップを発揮し、取り組ん  
でいくのか。

**市長** 豊前市独自の条例

のようなものを作り、誰も  
が安心して暮らせる豊前市  
にしていかなければなら  
ない時代がやってきたのだ  
ろうと思う。

**渡辺議員** 地域住民が知

らない間にメガソーラー  
が設置されていた、という  
こともある。スピード感を  
持つて取り組んでいただ  
きたい。

# 地域資源を活用する循環型社会へ



郡司掛 八千代

**郡司掛議員** 木はチップのほかに再利用しているのか、また、草は燃やすだけなのか。再利用していれば、どのように利用されているのかをお尋ねする。

**生活環境課長** 木はチップ化して無料で配布している。草は燃やして処理している。

**郡司掛議員** 海外では、草は単なる廃棄物ではなく資源として捉え、可能な限りリサイクルや再利用の考え方が浸透している。わが国では、コンポストで堆肥化するなど草は焼くだけではなく、いろいろな活用方法があるので検討をお願いする。また畜産農家と草木を結びつけた堆肥づくりを検討したことはあるのか。

**副市長** 畜産農家は耕畜連携で稲わらを飼料として循環しているが、木や枝、草

刈りした草などは結びつけていなかった。木のチップは大きくて、おがくずみたいに作れないため活用できない。肥料代も高騰している、ごみを減らして農家へ還元するなど利活用を考えた。

**郡司掛議員** 木のチップを粉碎するには大きな費用がかかるが、将来を見据え、焼却費用が何億円とかかるのであれば、それも一つの投資ではないかと思う。情報をキャッチし前向きに取組んでもらいたい。次に、Re(リ)ぜんプロジェクトについて、現在の成果と今後どのように関わっていくのかをお尋ねする。

**生活環境課長** 横武公民館と黒土公民館に資源ごみの回収ステーションを設置している。このプロジェクトの大きな目的はコミュニティの活性化で、各公民館ではアルミ缶や古紙類の売却益を活用し、カフェや駄菓子屋企画などを実施している。今後も継続して事業が実施できるよう、地域

の皆さまと連携を図ってきたい。

**郡司掛議員** ごみ減量化については、総合的なリサイクル計画を立てないと、今後、処理費がかさみ市民にも負担増になると思う。その前に、市民にも意識向上の策を講じる必要があるのではないかと思うが、市長いかがか。

**市長** ごみ減量化は喫緊の課題である。再利用や再生可能なものを利用してもらうことも一つだと思う。ごみを減らしていく努力を伝えていく必要があるし、市報などを活用して市民に啓発を行いながら使い道の拡大を目指していきたい。

**郡司掛議員** ごみの減量化は市民の皆さま、ご自分のためでもあるので、ご協力をお願いする。



## 企業誘致特別委員会の経過報告

企業誘致特別委員会は、市政活性化に向けて企業誘致を促進するため設置されました。令和7年12月10日に第2回の委員会を開催し、福井昌文議員の逝去に伴い空席となっていた副委員長の内選を行い、平田議員が副委員長に選任されました。また、新たな委員として渡辺議員が指名されました。

委員会の内容は、下記のとおりです。

### 第3回(12月17日開催)

執行部より、企業用地確保対策として「豊前市工場用地情報バンク」の運用開始、これまでの企業誘致の取組、日産自動車統合に伴う現状把握と対応策等について報告を受け、委員より、一等地にある学校跡地への企業誘致、産業法令の研究・検討、商工会議所との情報共有等について、意見が出されました。

企業誘致特別委員会 ◎…委員長 ○…副委員長

◎岡本清靖○平田精一・宇都宮正博・爪丸雄太・渡辺美智子・梅丸晃・秋成英人

## 開かれた議会を目指して

# 第11回議会報告会を開催しました!!

日時	場所	参加者
11月14日(金) 13時～	豊前市総合福祉センター	52人
11月15日(土) 10時～	市役所 3F大会議室	21人

この報告会は、市民の皆さんへ議会の中で審議・議論したことについての報告や、市政全般あるいはそれぞれの地域が抱える課題などについて意見交換を行うなど、市民の皆さんとの対話を通じて、信頼関係を築くことを目的に行うものです。

今回で11回目となる報告会では、議会から「マンホールトイレ実施設計」・「ごみ減量化推進事業」・「学校再編計画の現状」・「豊前市チャレンジショップが完成」などについて報告し、その後、各地域からの課題や要望についての意見交換を行いました。

また、参加者からのアンケートでは、「自治会の方向を決めていただきたい」・「地区の活性化を推進して欲しい」・「活発な意見が出て意義があったと思う」などその他たくさんのご意見をいただきました。

それぞれの会場で皆さんからいただいたご意見については、今後の議会活動にいかしていきたいと思えます。

## 市PTAとの意見交換会



市PTAとの意見交換会の様子

令和7年11月14日19時より、総合福祉センターで、市PTAとの意見交換会(参加者15人)を行いました。議会からの報告の後、市政全般や市の課題・要望について意見交換を行いました。

学校に関する貴重なご意見・ご要望を多くいただき、とても有意義な意見交換会となりました。

# 報 告

昨年11月29日、福井昌文議員がご逝去されました。福井議員は、平成20年4月から5期18年にわたり市議会議員として活躍されました。この間、第36代市議会副議長をはじめ文教厚生委員会委員長、予算決算委員会委員長などの要職を務め、円滑な議会運営を図ってこられました。さらに、一部事務組合では、豊前市外二町清掃施設組合や京築広域市町村圏事務組合などの議会議員を務められ、京築や豊前築上の広域行政に対しても真摯に取り組み、市政発展に尽力されました。

謹んで、ご冥福をお祈りいたします。



## 第171回 福岡県市議会議長会



福岡県市議会議長会の様子

令和7年10月23日、福岡県市議会議長会が豊前市で開催されました。座長は開催市である豊前市議会の岡本議長が務め、議事の進行を行いました。

議案審議を行った結果、第1号議案「水道事業の老朽管更新に係る財源確保について」及び第2号議案「全国一律の子ども医療費助成制度の創設について」を九州市議会議長会に提出することに決定しました。

## 他議会からの視察受入れ報告

豊前市議会では、市の事例を紹介し、それぞれの自治体でいかしてもらえればと思い、できる限り視察研修の受入れを行っております。令和7年の受入れ状況は、以下のとおりです。

R7.1.8	香川県さぬき市	議会運営委員会	11人	常任委員会の構成及び所管事項について
R7.1.23	静岡県沼津市	会派(志政会)	5人	老朽危険家屋等除却促進事業
R7.5.19	兵庫県豊岡市	建設経済委員会	10人	おしごとパレット 老朽危険家屋等除却促進事業
R7.7.10	鹿児島県 いちき串木野市	議会運営委員会	8人	常任委員会の複数所属について
R7.8.7	愛知県豊田市	会派(自民クラブ議員団 地域生活部会)	6人	おしごとパレット
R7.10.16	茨城県笠間市	会派(市政会)	4人	老朽危険家屋等除却促進事業
R7.10.27	兵庫県加西市	会派(改革未来・自民の 風・加西市民の会)	4人	老朽危険家屋等除却促進事業
R7.10.29	千葉県流山市	総務常任委員会	9人	マイナンバーカードを活用した ローカルスマートシティについて

## 新副議長就任のあいさつ



平田 精一

寒さが最も厳しくなる季節となりましたが、市民の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。昨年12月8日の本議会におきまして、副議長に選任されました。豊前市民の皆様がより住みやすい街に発展するよう、なお一層努力していきたいと考えております。

今後変わらぬ市民の皆様の温かいご支援とご協力ご助言をお願い申し上げまして、就任の挨拶と致します。

## 豊前市カラス天狗祭り参加



カラス天狗祭り式典の様子

令和7年10月26日、フレスポくぼてんタウンにて開催された第33回豊前市カラス天狗祭りに、参加しました。

コロナ禍も過ぎ、祭りの来場者も年々増加して盛り上がりを見せており、今年もステージイベントや物産等を楽しむ人で賑わいました。

### 編集後記

暦の上では春を迎え、豊前市では二月三日の節分祭をはじめ、各地で季節の行事が行われる時期となりました。

『枕草子』に「冬はつとめて」とあるように、厳しい寒さの中には、どこか張りつめた趣があります。私にとりまして、一月の初釜を終え、ひと息つきながら季節の変わり目を感じる頃となりました。

市内のあちこちでは梅のつぼみがほころび始め、寒さの中にも確かな春の気配が感じられます。こうした自然の移ろいに心を寄せながら、日々の暮らしや市政においても、丁寧さと温かさを大切にしていきたいと感じる今日この頃です。

渡辺 美智子

次回の定例市議会は  
**3月**です

### 議会を傍聴しましょう

市議会の様子を知る最もよい方法です。  
みなさんの傍聴をお待ちしています。  
また、本会議については、インターネット中継  
をしております。

- 編集 編集委員会  
委員長：梅丸晃  
副委員長：渡辺美智子  
委員：爪丸雄太 増田泰造  
村上勝二
- 印刷 築上印刷株式会社